



しおかぜ通信

八代市立郡築小学校
校長 村嶋 博史



学校教育目標「自ら学ぶ子供」

R7,12,16 No.30

郡築小ホームページ

八代支援学校の子供たちと交流しました

令和7年12月4日(木)、4年生は、本校体育館で、八代支援学校の子供たちと交流しました。ダンスや自己紹介の後、ルールを工夫したドッチボールをして楽しんでいました。短い時間ではありましたが、お互いの理解が深まった有意義な時間になったことと思います。

わざわざおいでいただいた八代支援学校の子供たちや先生方、バスの運転をしていただいた方々に感謝申し上げます。



児童集会で保健委員会の発表がありました

令和7年12月9日(火)、児童会主催の児童集会がありました。今回は、保健委員会が病気に負けない体づくりに必要なことをプレゼンテーションしました。

視聴した子供たちの感想には、「体の抵抗力を高めるために必要な食べ物や睡眠(規則正しい生活)の大切さについて知りました」などがありました。ここで得た知識は、是非実生活に生かして、病気に負けない強い体をつくってほしいと思います。

神社などのボランティア清掃を続けています

4月当初からお伝えしていました学校隣の神社や運動場のボランティア清掃は、依然として続いています。それも毎日です。その様には、感心を通り越して感動します。また、この子供たちは、自ら挨拶するなど、礼儀正しさを身に付けています。きっと、日々のボランティア活動で心が磨かれていることと思います。

最近では6年生の7~10人が、毎朝約20分間、とめどもなく落ちてくる枯れ葉と格闘しています。その甲斐あって、神社や運動場はいつ見ても美しく保たれています。職員も毎朝ボランティア清掃に参加しています。



第2回タイピング大会を行いました

令和7年12月11日(木)の昼休み時間に「第2回タイピング大会(初級の部)」を行いました。今回の初級の部には、3・4年生の14人が希望参加していました。(上級の部は8日、中級の部は12日に行われました)

この大会の目的は、「パソコンでの文字入力を速く、正確に、効率よく行うこと」です。子供たちは、日頃の練習の成果を発揮しようと集中して挑んでいました。終了後に発表された5位以上の入賞者は、とても嬉しそうな表情を浮かべていました。自信になったことと思います。

中学校では、今年度より全国学力・学習状況調査(理科)と熊本県学力・学習状況調査(国語・数学・英語)において、CBT 調査(タブレット端末を使ったテスト)が先行実施されています。2027年度からは、小学校を含めて CBT 調査が全面実施されます。よって、タイピング力が能力発揮に影響することから、本校では、今年度より週に1回朝自習時間にタイピングソフト練習を行っています。この大会がその励みや更なる意欲向上に繋がることを期待しています。

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2学期も残すところ3日となり、子供たちに大きな事故などなく無事に終了しようとしています。

2学期は、普段の学習活動に加え、学校行事や校外活動など、多くの経験の場がありました。その中で、子供たちは仲間と力を合わせ、主体的に学び合いながら、確かな成長を見せました。これもひとえに、保護者の皆様のご支援と、日々の家庭での温かな見守りのおかげと深く感謝しております。

冬休みを迎えるにあたり、健康と安全に十分ご留意のうえ、ご家族と穏やかで有意義な時間をお過ごしください。

3学期も、子供たち一人一人が輝ける学校づくりに、教職員一同、引き続き全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。